

2018年8月22日
国立情報学研究所
学術コンテンツ課

学術情報流通に関する最近の動向について

1. 政府関係の提言等（2016年度～）

2016年5月	G7 茨城・つくば科学技術大臣会合つくばコミュニケ（共同声明） オープンサイエンスが包括的な研究開発を推進する上で重要な役割を果たすことが明記され、特定分野の課題ではなく、分野横断的課題であると位置づけられている。
2016年6月2日	（閣議決定）科学技術イノベーション総合戦略 2017 （抜粋）「国は、（中略）オープンサイエンスを推進することが求められる。加えて、大学と国研が連携し、（中略）超高速かつセキュアで高品質なデータプラットフォームとネットワークを国際的視座から整備することが重要である。」
2018年6月15日	（閣議決定）統合イノベーション戦略 「研究データの管理や公開・共有に従事する研究者等の意識向上や基礎的な知識の習得のための取組や、研究者や大学・国研等における現状、取組等についての調査・分析を行い、研究者等の意識向上等に資する方策を検討する。」
2018年6月29日	（国際的動向を踏まえたオープンサイエンスの推進に関する検討会） 国立研究開発法人におけるデータポリシー策定のためのガイドライン 国立研究開発法人におけるデータポリシー策定の参考となるよう、研究データの管理と利活用についてのポイント、並びにデータポリシーで定めるべき項目及び基本的な記述内容を示すもの。

2. その他の国内の動向

(1) 研究成果の利活用や管理に関するポリシーの策定

- ・ 2017年2月にオープンアクセスリポジトリ推進協会は、「オープンアクセス方針策定ガイド」「オープンアクセス方針リンク集」を公開した。
- ・ 2017年3月に日本学術振興会は、論文のオープンアクセス化に関する実施方針を公表した。
- ・ 2018年5月25日現在、23大学がオープンアクセス方針を策定している（オープンアクセスリポジトリ推進協会（JPCOAR）調べ）。
- ・ 2018年7月現在、科学技術振興機構、国立環境研究所、海洋研究開発機構等が研究データポリシーを策定している。

(2) ORCID

- ・ 有志関係者が ORCID コンソーシアム設立の可能性を検討中。
- ・ 2017 年 9 月に、特定非営利活動法人 UniBio Press が公開シンポジウム「ORCID 我が国の学術情報，研究者 - 情報発信強化を目指して」を主催した。
- ・ 2018 年 6 月に NII OPEN FORUM 2018 にて、「ORCID コミュニティの強化に向けて」が開催された。

(3) オープンサイエンス基盤研究センター

- ・ 2017 年 4 月に国立情報学研究所は、オープンサイエンス基盤研究センター（センター長：山地一禎准教授）を設置した。当センターでは研究データ基盤の構築を行っており、数回のクローズドテストを経た後、2019 年度から実証実験を開始する。
- ・ 2018 年 6 月に国立情報学研究所等が、Japan Open Science Summit 2018 を主催した。

3. 海外の動向（2017 年 10 月～）

(1) プレプリントサーバ

2017 年 2 月 14 日	COS が AgriXiv を立ち上げ
2017 年 5 月 8 日	COS が LawArXiv を公開
2017 年 6 月 7 日	Elsevier が SSRN の一つとして BioRN を開始
2017 年 8 月 7 日	Elsevier が SSRN の一つとして ChemRN を開始
2017 年 8 月 14 日	American Chemical Society が ChemRxiv ベータ版を公開
2017 年 8 月 29 日	COS が LISSA (図書館情報学), INA-Rxiv (インドネシア), MindRxiv (mind and contemplative practices), NutriXiv (栄養学), paleorXiv (古生物学), SportRxiv (スポーツ科学) を公開
2017 年 10 月 25 日	COS が EarthArXiv を公開
2017 年 11 月 8 日	arXiv のダウンロード数が 10 億を突破
2018 年 4 月 17 日	arXiv.org が旧来の検索システムを改善した arXiv Search v0.1 を公開
2018 年 5 月 31 日	2018 年 5 月の 1 か月間に arXiv に投稿されたプレプリントが 12,000 本を超えたとのこと
2018 年 6 月 25 日	COS と AfricArXiv がアフリカの研究者が研究成果を共有するためのプレプリントサービス AfricArXiv を公開

(2) OA 出版

オランダ大学協会が OA 出版についていくつかの出版社 (De Gruyter, Taylor & Francis, Cambridge University Press, Wolters Kluwer 社等) と合意、アメリカ物理学会は 2018 年から SCOAP³ に参加することに合意と、OA 出版についていくつかの進展が見られる一方で、スウェーデン、ドイツでは Elsevier との交渉が、フランスではシュプリンガー・ネイチャー社との交渉が、不調に終わっている。

(3) 学術書の OA 化

2012年に設立された Knowledge Unlatched は、図書館からの出資金を元に学術書の OA 化を進めている（2018年6月末で1,052件）。当初は人文・社会科学を対象としていたが、2018年以降理工学分野にも拡張する予定である。